

オートファジー・リソソーム機能の 理解に基づく 老化メカニズムの解明

Emerging roles of autophagy and lysosomes in aging

大阪大学・高等共創研究院

中村 修平 准教授

Shuhei Nakamura, Ph.D, Osaka University

2023年1月30日(月) 16:00 ~ 17:00

生体調節研究所1F・大会議室 &

Zoom によるハイブリッド開催

超高齢化社会という未曾有の難問を抱える我が国において、多くの疾患の最大のリスクファクターである老化メカニズムの解明とそれに基づいた健康寿命延伸法の確立は急務である。

我々はこれまでの研究を通して細胞内分解システムとして知られるオートファジーや、分解とシグナル伝達の司令塔の働きを併せ持つリソソームの機能が老化や寿命制御において中心的な働きをすることを見出し、この分子機構の一端を明らかにしてきた。

本セミナーではこれまでの我々の研究成果とともに、最近見出した組織間コミュニケーションやリソソーム恒常性の破綻と老化との新たな関連についても紹介したい。

Nakamura et al., Nat Commun, 2016

Nakamura et al., Nat Commun, 2019

Nakamura et al., Nat Cell Biol, 2020

Yamamoto-Imoto et al., Cell Rep, 2022

中村先生は学術変革領域研究(B)の代表もつとめる気鋭の若手研究者です。

老化・寿命制御におけるリソソーム分解の役割について、線虫やマウスを用いた最新の研究成果をお話いただく予定です。奮ってご参加ください。

要
参加登録
1/27〆切



参加登録(学内限定、1月27日(金)〆切)

URL または QR コードからお申込みください。メールにて Zoom URL をお送りします。

※参加者数の把握のため、会場で参加される方、研究所内の方もお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSed7MVYUzAz4ChqpS-0XyEG94hno09ljCQ1RpKI2gJ2zC8LjA/viewform>

問い合わせ：生体膜機能分野・佐藤美由紀 m-sato@gunma-u.ac.jp (内線8865)

